



2023年7月10日

株式会社 阿波銀行

株式会社山田衛生堂薬局の「SDGs 宣言書」策定について  
～ お客さまの SDGs 達成への取組みを幅広くサポートします ～

阿波銀行（頭取 福永丈久、本店：徳島県徳島市）は、SDGs の達成に向けて取組む企業を積極的に支援するため、「あわぎん SDGs 対応度診断サービス」を取扱っています。今回、株式会社山田衛生堂薬局（代表取締役 山田 益実、本社：大阪府堺市）が、当サービスを通じ、「SDGs 宣言書」を策定されましたので、お知らせいたします。

SDGs や ESG への関心が高まるなか、経営課題の発見や新規事業の創出、企業イメージの向上に繋がることから、多くの企業が SDGs 経営に取組み始めています。

当行は、SDGs の達成に向け、企業の方々と一緒に取組む伴走支援を行っています。今後さらに、お客さまの SDGs 達成に向けた支援を通じて地域経済の発展や産業振興に貢献し、魅力ある持続可能な地域社会の実現に向けて取組んでまいります。

#### 【企業概要】

企業名	株式会社山田衛生堂薬局
所在地	大阪府堺市堺区西湊町一丁3番29号
代表者	山田 益実
業種	医療品小売業
設立	1952年9月8日

#### ○あわぎん SDGs 対応度診断サービス

当サービスは、SDGs の達成に向け取組む企業をサポートするため、①SDGs 対応度診断チェックシート（※）によるお客さまの取組状況の評価（評価レポート作成）、②現状認識（評価レポート）を踏まえ、お客さまとの対話による具体的な取組み内容（SDGs アプローチシート）の策定、③環境・社会・経済の3側面でのアプローチシートを基にした「SDGs 宣言書」の策定、をご提供するものです。

また、「SDGs 宣言書」策定後も、取組み内容の継続的なサポートや再評価等により、SDGs の達成に向けた実効性の高い取組み支援を行ってまいります。

※本サービスで使用するチェックシートは地域の課題等を盛り込み、SOMPO リスクマネジメント株式会社と当行が共同開発したものです。

# SDGs宣言書

2023年7月10日



## 株式会社山田衛生堂薬局 代表取締役 山田 益実

当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取組みを行ってまいります。

項目	テーマ	取組み内容	①取組みと②数値目標	SDGsのゴール
社会・経済	社会貢献の経営方針への統合	持続可能な地域づくりに貢献すべく、社会的課題を事業課題として捉え、その解決に積極的に取り組みます。	① 地域・社会への貢献と自社事業方針・計画との統合	
			② 地域でイベント(予防医療、服薬管理等)を年1回開催	
社会	ワークライフバランス	社員の豊かなライフスタイル実現のため、育児や介護と仕事を両立しやすい環境を目指します。	① 男性の育児休業の取得率向上	
			② 希望する男性の育児休業取得率100%	
社会・経済	社内の声の把握	一体感のある経営をめざして、社員の声を積極的に収集し、改善検討を通してスパイラルアップする組織を目指します。	① 社員満足度調査の実施	
			② 毎年1回社員満足度調査を実施	
社会・経済	社会貢献	薬・健康・医療だけでなく、幅広く気軽に相談を受けられる地域のかかりつけ薬局をめざします。	① 地域のかかりつけ薬局として地域包括ケアシステムの一翼を担う	
			② 地域連携薬局として毎期認定更新	

### SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



### SDGsとは

持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）とは、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。